



大垣警察署地域安全課の協力で、薬物乱用防止啓発活動を行いました。

『薬物の乱用』は、社会に大きな影響をもたらします。特に、高校生などの若者による大麻・覚醒剤などの乱用により、薬物事犯で検挙されることもあります。また、最近では「脱法ハーブ」「合法ドラッグ」等と呼ばれる「危険ドラッグ」が急速に蔓延し、関連する死亡事故等が発生するなど、その乱用が憂慮されています。



薬物についての正しい知識と薬物乱用の恐ろしさを知ってもらうため、「LHR」を活用し、一部の1年生に薬物に関するDVDやパネル、薬物見本等を視聴や見学しました。また、午後からは、帰宅前の生徒や部活動の生徒諸君も見学に来てくれました。

危険ドラッグの使用や所持等が悪いことであるという社会的意識を持ってもらえたと思います。